

PRIMERGY TX200 S3 使用上の注意

このたびは、弊社の PRIMERGY TX200 S3 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本サーバをご使用になる上での注意および追記事項がございますので、本書をよくお読みの上、ご使用願います。

2007 年 12 月
富士通株式会社

1	保守交換後の動作について.....	2
1.1	Integrated Mirroring SAS について.....	2
1.1.1	初期化中の留意事項について.....	2
1.1.2	初期化の完了時間の目安について.....	2
1.2	リモートマネジメントコントローラ (iRMC) の設定について.....	3
2	搭載メモリについて.....	3
3	「RAS 支援サービス」のマニュアルについて.....	4
4	「TX200 S3 梱包物一覧 : B7FH-A150-01」 についての補足・訂正事項.....	4
4.1	『環境設定シート』.....	4
4.2	サイドカバーキー.....	4
4.3	タイプ別添付品における訂正事項.....	4
5	「PRIMERGY TX200 S3 ユーザーズガイド : B7FH-4371-01」 についての追記・訂正事項.....	5
7	7.5.2 搭載可能な拡張カードと搭載時の注意事項 (関連ページ 256).....	5
	また、PCI ボードに固定する際は、ストッパーを4箇所取り付けて固定してください。.....	5
8	8.2.8 Advanced System Configuration サブメニュー (関連ページ 292).....	5
9	9.8.1 保守サービス (関連ページ 350).....	6
	付録「A 本体仕様」 (関連ページ 352-355).....	7
	● エネルギー消費効率.....	9
	● サポート OS.....	9
	付録「B.1 CPU の仕様」 (関連ページ 356).....	10
6	リモートマネジメントコントローラ (iRMC) のファームウェアバージョンについて.....	10
7	リモートマネジメントコントローラ (iRMC) の操作マニュアルについて.....	11
8	リモートマネジメントコントローラ (iRMC) V1.66A の未サポート事項について.....	11
9	最新版のダウンロードについて (ご参考).....	11

1 保守交換後の動作について

1.1 Integrated Mirroring SAS について

本サーバに標準搭載されている Integrated Mirroring SAS 機能 (RAID1) をご使用になっている際に、SAS コントローラに何らかの不具合が発生し SAS コントローラの交換を行いますと、SAS コントローラ上に保存されているハードディスクドライブの整合性に関する情報が失われるために、再度データ整合性をあわせる目的でアレイドコントローラのロジカルドライブの初期化処理が必要になります。

これは過去にライトデータが正しくハードディスクに書かれたかを記録するデータ整合性の情報を、SAS コントローラ上に保存しているためです。本データは SAS コントローラ上の不揮発性 RAM (NVRAM) に保存されております。そのデータを保守ツールにより交換直前に退避し、交換後に復元することが可能です。データが正常に退避・復元ができた場合には初期化は起こりません。

しかし、装置が起動しない場合など、不具合の内容によっては、システム上でツールを起動できず、情報を退避できない場合がございます。その場合には再度データ整合性をあわせる目的で初期化処理を行う必要があります。また、NVRAM 情報が退避・復元できた場合でも、データ整合性を確認できなかった場合には、同様に初期化処理を行う必要があります。

ここで行われるロジカルドライブの初期化処理とは、2 台のハードディスク間でバックグラウンドでデータのコピーを行いデータの整合性をあわせる動作であり、リビルド動作と同一です。

1.1.1 初期化中の留意事項について

Integrated Mirroring SAS のロジカルドライブの初期化はバックグラウンド初期化処理にて行われますので、初期化中もハードディスクヘッドドライブのアクセスは通常通り行えますが、初期化が完了したロジカルドライブと比較すると充分な I/O 処理性能が得られない場合があります。

最大で約 54% の性能低下となる場合があります。

OS 稼動中に初期化対象ハードディスクドライブの前面ハードディスク故障ランプがリビルド時と同様に点滅します。

また、ServerView がインストールされている場合には本体の前面および後面保守ランプが点灯します。初期化完了後、これらのランプは自動で消灯いたします。この場合、前面保守ランプのみでなく、ServerView コンソール等により、各種装置の状態確認を実施してください。

初期化完了前にサーバ本体のリセットや電源の切断が行われると初期化は中断されます。

次回再開時は中断したところから初期化が再開されますので、途中でリセットや切断を行っても初期化は継続されます。

初期化処理が完了するまでは RAID1 ロジカルドライブは、非冗長の状態となっています。初期化が完了すると、再度冗長性が確立されます。

初期化完了は RAID 管理ツールを使用してロジカルドライブ情報を表示させることにより確認できます。

- ・ GAM の ControllorView より Status が online であることを確認する。
(未完了の場合は Critical となります。)
- ・ ServerView RAID より Status が Operational であることを確認する。
(未完了の場合は Degraded となります。)

下記、「初期化の完了時間の目安について」をご参照のうえ、その時間を越えても初期化処理が完了していない場合は、弊社修理相談窓口までご連絡ください。

1.1.2 初期化の完了時間の目安について

ハードディスクドライブへのアクセスがない場合、初期化の所要時間は下記の表のようになります。

これらの時間は OS が稼動しているトータル時間数で、途中で電源が切断された場合などは含みません。

ハードディスクドライブへのアクセスと並行して初期化が実行された場合には、アクセスのない状態より長い時間を要する場合があります。

		無負荷時	高負荷時
初期化 処理時間	73GB	約 3 時間	約 12 時間
	147GB	約 6 時間	約 24 時間
	300GB	約 12 時間	約 48 時間

高負荷時は常に高負荷のハードディスクアクセスをおこなった場合の完了時間を示します。
上記はあくまでも目安でお客様の環境により完了時間は前後する場合があります。

1.2 リモートマネジメントコントローラ (iRMC) の設定について

iRMC 機能をご利用のお客様は、以下の点にご注意願います。

iRMC の設定はお客様作業となります。装置の修理においてベースボード交換が生じた場合、以下の情報をお客様にて再設定をお願いいたします。また、その他の設定情報に関しても正しいかご確認をお願いいたします。

・リモートマネジメントコントローラアップグレード(PG-RMCU1)「ライセンスキー」登録内容（ご購入の場合のみ）

注意

iRMC の設定情報を復元するために必ず装置に添付されている「環境設定シート」に設定内容を記録し、保管していただくとともに、装置添付の「Server Management Tools」による設定情報のバックアップを行ってください。

2 搭載メモリについて

拡張 RAM モジュール-8GB が新たにサポートされ、本サーバに使用できるメモリは以下となります。メモリを搭載する場合は、メモリ容量の少ないものからメモリバンク 1 → メモリバンク 2 → メモリバンク 3 の順に搭載してください。

表：使用できるメモリー一覧

品名	型名	備考
拡張 RAM モジュール-1GB	PG-RM1CE	DDR2 667 FBD 512MB × 2 枚
拡張 RAM モジュール-2GB	PG-RM2CE	DDR2 667 FBD 1GB × 2 枚
拡張 RAM モジュール-4GB	PG-RM4CE	DDR2 667 FBD 2GB × 2 枚
拡張 RAM モジュール-8GB	PG-RM8CE	DDR2 667 FBD 4GB × 2 枚



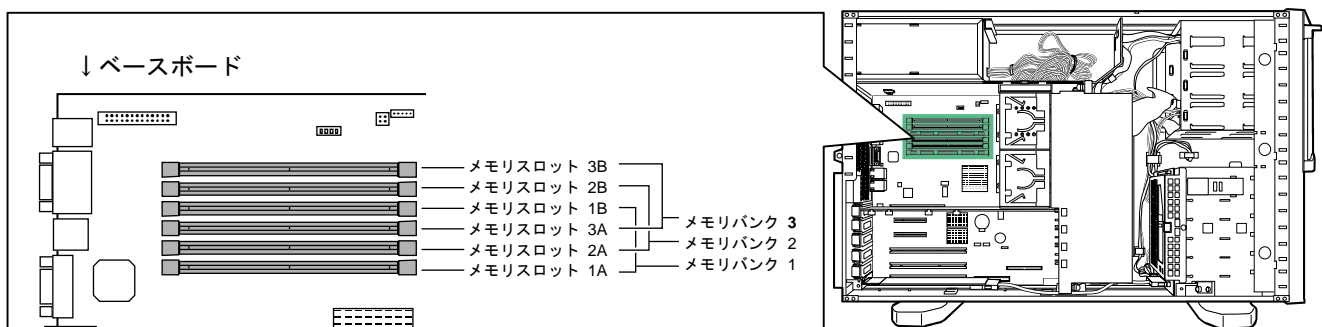
重要

メモリ搭載の注意事項について

本サーバの最大メモリ容量は 16GB です。最大メモリ容量を超えるメモリの搭載はできませんのでご注意ください。
拡張 RAM モジュール-8GB をご購入の場合は、以下の制限があります。

拡張 RAM モジュール-8GB : 1 セットのみ搭載可能です。

本サーバのメモリ搭載順序は、「メモリ容量の少ないものからメモリバンク 1 → メモリバンク 2 → メモリバンク 3 の順」です。**拡張 RAM モジュール-8GB をメモリバンク 2 に搭載した場合、メモリバンク 3 へメモリを増設することは出来ませんので、ご注意ください。**



3 「RAS 支援サービス」のマニュアルについて

RAS(Reliability, Availability, Serviceability) 支援サービスのマニュアルは、本体ユーザーズガイドではなく、「PRIMERGY ドキュメント & ツール CD」内の以下のファイルを参照願います。

[CD-ROM ドライブ]:¥RASAssist¥TX200S3¥Windows¥WinRAS.pdf

4 「TX200 S3 梱包物一覧：B7FH-A150-01」 についての補足・訂正事項

4.1 『環境設定シート』

梱包物一覧には記載がありませんが、本製品には全タイプ共通で『環境設定シート』(紙)が 1 部添付されています。障害復旧や定期保守の円滑化のために、お客様のシステム構成を記録していただくようお願いいたします。

なお、ドキュメント&ツール CD に格納されている電子データの環境設定シートは最新ではありません。最新情報は、上述の紙の環境設定シート、および、下記のウェブサイトにて提供されています。環境設定シートご記入の際は、これらの最新の環境設定シートをご使用くださいますようお願いいたします。

<http://primeserver.fujitsu.com/>

4.2 サイドカバーキー

本製品にはサイドカバーキーが 2 個ついています。サイドカバーキー(2 個)はタワータイプのサーバに添付されており、ラックマウント変換機構[PGBR1CK20]を適用したラックマウントタイプのサーバには添付されませんので、ご注意願います。

キーは装置ごとに異なります。紛失しないように注意してください。紛失した場合は、ロック部を破壊する必要があります。部品の有償交換となります。なお、万一紛失された場合は、担当営業員に連絡してください。

4.3 タイプ別添付品における訂正事項

訂正

誤：

添付品の名称	GV	GS	7S/4S	GL	7L/4L	AA	XS
<input type="checkbox"/> Windows Server 2003 R2 x64 (一式) 注：Windows Server 2003 R2 x64 を再インストールする際は、添付の「インストール CD-ROM」を使用してください。	●	—	—	—	—	—	—
<input type="checkbox"/> Windows Server 2003 R2 (一式) ※ 注：Windows Server 2003 R2 を再インストールする際は、添付の「インストール CD-ROM」を使用してください。	—	●	●	—	—	—	●
<input type="checkbox"/> Linux (一式)	—	—	—	●	●	—	—
<input type="checkbox"/> SAS アレイコントローラカード添付品 (一式)	—	—	●	—	●	—	—
<input type="checkbox"/> PowerChute® Business Edition	—	—	—	—	—	—	●
<input type="checkbox"/> BrightStor® ARCserve®	—	—	—	—	—	—	●
<input type="checkbox"/> ServerProtect	—	—	—	—	—	—	●

正：

添付品の名称	GV	GS	7S/4S	GL	7L/4L	AA	XS
<input type="checkbox"/> Windows Server 2003 R2 x64 (一式) 注：Windows Server 2003 R2 x64 を再インストールする際は、添付の「インストール CD-ROM」を使用してください。	●	—	—	—	—	—	—
<input type="checkbox"/> Windows Server 2003 R2 (一式) ※ 注：Windows Server 2003 R2 を再インストールする際は、添付の「インストール CD-ROM」を使用してください。	—	●	●	—	—	—	●
<input type="checkbox"/> Linux (一式)	—	—	—	●	●	—	—
<input type="checkbox"/> SAS アレイコントローラカード添付品 (一式)	—	—	●	—	●	—	—
<input type="checkbox"/> PowerChute® Business Edition	—	—	—	—	—	—	●
<input type="checkbox"/> BrightStor® ARCserve®	—	—	—	—	—	—	●
<input type="checkbox"/> ウイルスバスター コーポレートエディション	—	—	—	—	—	—	●

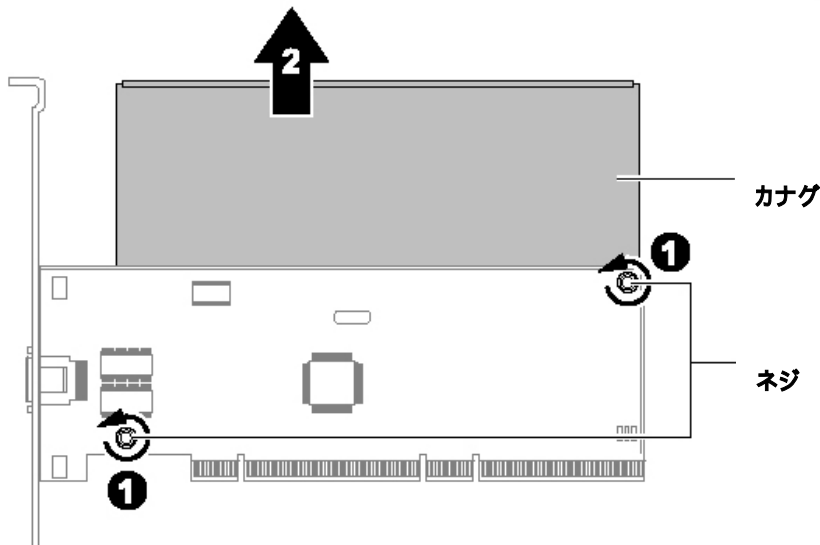
5 「PRIMERGY TX200 S3 ユーザーズガイド：B7FH-4371-01」についての追記・訂正事項

7 章「7.5.2 搭載可能な拡張カードと搭載時の注意事項」(関連ページ 256)

追記

LAN カード

LAN カード (PG-1862/PG-1882/PG-1892) をスロット 5 に搭載する場合は、あらかじめ LAN カード (PG-1862/PG1882/PG-1892) に取り付けられているカナグを取り外してください。



また、PCI ボードに固定する際は、ストッパーを4箇所取り付け固定してください。

8 章「8.2.8 Advanced System Configuration サブメニュー」(関連ページ 292)

追加

Advanced System Configuration サブメニューの[CPU Frequency (GHz)]と[Hyper-Threading]の間に以下の項目が追加となります。

項目	設定値	説明
Core Multi-Processing	Enabled(変更禁止)	Core Multi-Processing機能を有効/無効にする設定です。

9 章「9.8.1 保守サービス」(関連ページ 350)

表：定期交換部品

訂正

誤：

部品名	説明
電源ユニット（標準電源のみ）	24 時間稼働時では約 2 年を経過すると交換時期となります。3 年を経過するまでに交換してください。稼働時間により交換時期が異なりますので、RAS 支援サービスによる交換時期を目安に交換してください。
アレイコントローラカードのバッテリー	電源の投入／切断時間にかかわらず、約 2 年を経過すると交換時期となります。3 年を経過するまでに交換してください。
UPS のバッテリー	電源の投入／切断時間にかかわらず、約 2 年間を経過すると交換時期となります。ただし、周囲温度により、バッテリー寿命が短縮されることがあります。詳細については、UPS の取扱説明書をご覧ください。

正：

部品名	説明
アレイコントローラカードのバッテリー	電源の投入／切断時間にかかわらず、約 2 年を経過すると RAS 支援サービスによる交換予告が通知されます。3 年を経過するまでに交換してください。
UPS のバッテリー	電源の投入／切断時間にかかわらず、約 2 年毎に交換してください。ただし、周囲温度により、バッテリー寿命が短縮されることがあります。詳細については、UPS の取扱説明書をご覧ください。

付録「A 本体仕様」(関連ページ 352-355)

追加

以下のモデルが追加されます。

項目		機能・仕様			
Windows Server 2003 R2 インストールタイプ		PGT2033GS3	-	-	-
Windows Server 2003 R2 アレイタイプ		-	PGT20337S3	PGT20334S3	-
オールインワンタイプ		-	-	-	PGT2033XS3
CPU	標準	Xeon プロセッサ 5110 (1.60GHz/4MB)			
	変換機構	Xeon プロセッサ 5130 (2GHz/4MB) Xeon プロセッサ 5160 (3GHz/4MB) Xeon プロセッサ E5310 (1.60GHz/2×4MB) Xeon プロセッサ X5355 (2.66GHz/2×4MB)			不可
	マルチ数	1 (最大 2)			
メモリ	標準	1GB (512MB DDR2-667 FBD × 2 枚)			
	増設単位	512MB / 1GB / 2GB / 4GB × 2			
	最大容量	16GB			
ビデオ RAM 容量		1.7MB ※グラフィックスカードを搭載することにより VRAM 容量を拡張できます			
グラフィックス		VGA チップ: iRMC に内蔵 640 × 480、800 × 600、1024 × 768、1280 × 1024 表示色: 解像度、OS などによって異なる			
CD-ROM ドライブベイ		1 ベイ 種類: 24 倍速 ATAPI CD-ROM ユニット 標準搭載 / DVD-RAM (オプション)			
5 インチストレージベイ		2 ベイ (空き 2)			2 ベイ (DAT72 搭載、空 き 1)
3.5 インチストレージベイ		6 ベイ (標準搭載ハードディスクを含む)、SAS 対応、全ベイホットプラグ可能			
	標準	73.4GB (15krpm) × 1	73.4GB (15krpm) × 3	146.8GB (15krpm) × 3	146.8GB (15krpm) × 2
	増設単位	73.4GB (15krpm) / 146.8GB (15krpm) / 300GB (15krpm)			
	最大	2.4TB (300GB × 8 / 内蔵ハードディスクユニットベイ変換機構適用時)			
拡張スロット		PCI-X スロット (32bit / 33MHz) × 1、PCI-X スロット (64bit / 100MHz) × 2、 PCI-Express x4 スロット × 1、PCI-Express x8 スロット × 1			
SAS アレイコントローラカード		オプション	標準		不可
フロッピーディスクドライブ インタフェース		3.5 インチ (2 モード 1.44MB / 720KB) 標準搭載 LAN (1000BASE-T) × 1 (ベースボード標準搭載)、LAN (100BASE-T) x1 (ベースボード標準搭 載、リモートマネジメントコントローラ専用ポート)、 シリアル × 2、パラレル × 1 (オプション)、キーボード、マウス、ディスプレイ、USB × 3			
キーボード/マウス		標準添付 [注 2]			
外形寸法 (単位 : mm)		横幅 286 (突起物含む) × 奥行き 755 × 高さ 474 ラックタイプの場合: 483 × 750 (突起物含む) × 177 (占有ユニット 4U)			
質量		最大 38kg (ラックマウントタイプは最大 40kg)			
内蔵時計精度		誤差 2 ~ 3 分/月			
消費電力		575W/2070kJ/h			
電源		AC100V (50/60Hz) / 二極接地型			
UPS		オプション			Smart-UPS 1500J (GP5SUP110) 標準添付
電源ユニット		標準で 1 台、最大 2 台 (冗長電源オプション)			
ファン		静音ファン 2 個 (冗長化変換機構適用時: 標準ファン 6 個)			
エネルギー消費効率		→ 「● エネルギー消費効率」参照			
サポート OS		→ 「● サポート OS」参照			

注 1: 本サーバの仕様は、改善のため予告なしに変更することがあります。あらかじめ、ご了承ください。

注 2: ラックマウント変換機構 (PGBR1CK20) にてラックマウントタイプに変更した場合、キーボード/マウスは添付されませんので、別途手配が必要です。

項目			機能・仕様
タイプ			Windows Storage Server 2003 R2 アレイタイプ-73GB × 2(RAID1)
型名			PGT20337G3
CPU	標準	Xeon プロセッサ 5110 (1.60GHz/4MB)	
	変換機構	Xeon プロセッサ 5130 (2GHz/4MB)	
		Xeon プロセッサ 5160 (3GHz/4MB)	
		Xeon プロセッサ E5310 (1.60GHz/2×4MB) Xeon プロセッサ X5355 (2.66GHz/2×4MB)	
	マルチ数	1(最大2)	
メモリ	標準	1GB (512MB DDR2-667 FBD × 2 枚)	
	最大容量	4GB	
ビデオ RAM 容量			1.7MB
グラフィックス			VGA チップ：iRMC に内蔵 640 × 480、800 × 600、1024 × 768、1280 × 1024 表示色：解像度、OS などによって異なる
CD-ROM ドライブベイ			1 ベイ 種類：24 倍速 ATAPI CD-ROM ユニット 標準搭載 / DVD-RAM (オプション)
5 インチストレージベイ			2 ベイ (空き2)
3.5 インチストレージベイ			6 ベイ (標準搭載ハードディスクを含む)、SAS 対応、全ベイホットプラグ可能
	システム域		73.4GB (15,000rpm SAS 対応) × 2 (RAID 1)
	データ域	標準	なし
		増設単位	73.4GB (15krpm) /146.8GB (15krpm) /300GB (15krpm)
		内蔵最大	1946.8GB (73.4 × 2+300GB × 6 /内蔵ハードディスクユニットベイ変換機構適用時)
ディスクアレイ			SAS アレイコントローラカード RAID カード(PG-140F)標準搭載
拡張スロット			PCI-X スロット (32bit / 33MHz) × 1、PCI-X スロット (64bit / 100MHz) × 2、 PCI-Express x4 スロット× 1、PCI-Express x8 スロット× 1
フロッピーディスクドライブ			3.5 インチ (2 モード 1.44MB / 720KB) 標準搭載
インタフェース			LAN (1000BASE-T) × 1 (ベースボード標準搭載)、LAN (100BASE-T) x1 (ベースボード標準搭載、リモートマネジメントコントローラ専用ポート)、 シリアル× 2、パラレル× 1 (オプション)、キーボード、マウス、ディスプレイ、USB × 3
キーボード/マウス			標準添付 [注2]
外形寸法 (単位：mm)			横幅 286 (突起物含む) × 奥行き 755 × 高さ 474 ラックタイプの場合:483 × 750 (突起物含む) × 177 (占有ユニット 4U)
質量			最大 38kg (ラックマウントタイプは最大 40kg)
内蔵時計精度			誤差 2 ～ 3 分/月
消費電力			575W/2070kJ/h
電源			AC100V (50/60Hz) /二極接地型
電源ユニット			標準で 1 台、最大 2 台 (冗長電源オプション)
ファン			静音ファン 2 個 (冗長化変換機構適用時：標準ファン 6 個)
エネルギー消費効率 [注1]			Xeonプロセッサ5110: c区分、0.01089 Xeonプロセッサ5130: c区分、0.00371 Xeonプロセッサ5160: c区分、0.00236 XeonプロセッサE5310: c区分、0.0060 XeonプロセッサX5355: c区分、0.0035
サポート OS			Windows Storage Server 2003 R2, Standard Edition

注1: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
 注2: ラックマウント変換機構 (PGBR10K20) にてラックマウントタイプに変更した場合、キーボード/ マウスは添付されませんので、別途手配が必要です。

本サーバの仕様は、改善のため予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

● エネルギー消費効率

エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

Xeon プロセッサ 5110: c 区分、0.01089
 Xeon プロセッサ 5130: c 区分、0.00371
 Xeon プロセッサ 5160: c 区分、0.00236
 Xeon プロセッサ E5310: c 区分、0.0060
 Xeon プロセッサ X5355: c 区分、0.0035

● サポート OS

本サーバでのサポート OS は以下のとおりです。

- ・ Windows Server 2003, Standard Edition
- ・ Windows Server 2003, Enterprise Edition
- ・ Windows Server 2003, Standard x64 Edition
- ・ Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition
- ・ Windows Server 2003 R2, Standard Edition
- ・ Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition
- ・ Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition
- ・ Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition
- ・ Windows 2000 Server
- ・ Windows 2000 Advanced Server
- ・ Red Hat Enterprise Linux ES (v. 4 for x86) *1
- ・ Red Hat Enterprise Linux ES (v. 4 for EM64T) *1
- ・ Red Hat Enterprise Linux AS (v. 4 for x86) *1
- ・ Red Hat Enterprise Linux AS (v. 4 for EM64T) *1
- ・ Red Hat Enterprise Linux 5 (for x86) *1
- ・ Red Hat Enterprise Linux 5 (for Intel64) *1

*1: 本 OS につきましては、以下の URL にて Linux サポート版数一覧表をご確認のうえ、ご使用ください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/linux>

付録「B.1 CPU の仕様」(関連ページ 356)

追加

以下の CPU が追加になります。

本型名の CPU は、ページ 6 ～ ページ 8 の本体に対してのみ適用可能です。

品名	Xeon プロセッサ 5110 (1.60GHz/4MB)-2	Xeon プロセッサ 5130 (2GHz/4MB)-2	Xeon プロセッサ 5160 (3GHz/4MB)-2	Xeon プロセッサ E5310 (1.60GHz/2×4MB)-2	Xeon プロセッサ X5355 (2.66GHz/2×4MB)-2
型名	PG-FG34R	PG-FG34S	PG-FG34T	PG-FG443	PG-FG445
動作クロック周波数	1.60GHz	2GHz	3GHz	1.60GHz	2.66GHz
内蔵 2 次キャッシュサイズ	4MB	4MB	4MB	2×4MB	2×4MB
フロントサイドバス周波数	1066MHz	1333MHz	1333MHz	1066MHz	1333MHz

6 リモートマネジメントコントローラ (iRMC) のファームウェアバージョンについて

本製品に搭載の iRMC ファームウェアは、そのバージョン (V1.65A 以前と V1.66A 以降) に応じて若干の相違点がございますので、ご留意願います。

【主な相違点】

- ・ 操作画面左のメニューを、一覧表示からツリー表示に変更しました。
- ・ 一部のメニュー名、画面名、ボタン名を変更しました。

変更例	V1.65A 以前	V1.66A 以降
メニュー名	User Management メニュー	iRMC User メニュー
画面名	System Event Log 画面	System Event Log Content 画面
ボタン名	toggle (System Information 画面の Identify LED ボタン)	toggle on/off

- ・ 一部の機能を、別画面に移動しました。

変更例	V1.65A 以前	V1.66A 以降
Error Halt Settings 機能	Server Management Information 画面	Power On/Off 画面

- ・ VNC Ports、Remote Storage Ports の Port 番号を設定可能としました。
- ・ CPU のステータスアイコンを表示可能としました。
- ・ System Event Log の表示内容をログのエラーレベルによって選択可としました。



iRMC のバージョンは以下の何れかの方法で確認出来ます。

- ・ BIOS 設定画面より確認する方法

サーバ起動時に BIOS の設定画面を起動し、「F1」キーを押下して Info 画面を表示させます。

例) iRMC Firmware 001.66A

- ・ iRMC Web インタフェースより確認する方法
iRMC Information 画面の“Firmware version”に表示されます。
例) Firmware version 1.66A

7 リモートマネジメントコントローラ (iRMC) の操作マニュアルについて

iRMC の操作マニュアルは iRMC のバージョンにより 2 種類用意されています。

お使いのバージョンに応じて、適切なマニュアルを参照してください。

(それぞれのマニュアルは、PRIMERGY ドキュメント&ツール CD の [CD-ROM ドライブ]:¥MANUAL¥COMMON フォルダに格納されています)

- ・ iRMC のバージョンが V1.65A 以前の場合
ServerView V4.20 ユーザーズガイド (B7FH-4261-01) の第 8 章
“リモートマネジメントコントローラの使用”
を参照願います。
- ・ iRMC のバージョンが V1.66A 以降の場合
リモートマネジメントコントローラ ユーザーズガイド (B7FH-5251-01)
を参照願います。

8 リモートマネジメントコントローラ (iRMC) V1.66A の未サポート事項について

V1.66A にて追加された以下のメニューについては、未サポートとなっておりますのでご注意ください。

リモートマネジメントコントローラ ユーザーズガイド (B7FH-5251-01)

- ・ 4.2.3 Save iRMC S2 Firmware Settings 全般
- ・ 4.2.4 Certificate Upload の下記機能
 - View Certificate
 - Default Certificate
 - Certificate and private key upload from file
- ・ 4.9.1 User Management -> ユーザ情報の変更/ユーザ情報の新規作成の下記機能
 - Configure User Accounts
 - Configure iRMC S2 settings
 - Video Redirection enabled
 - Remote Storage enabled
- ・ 4.9.2 Directory Service Configuration 全般

9 最新版のダウンロードについて(ご参考)

各種ドライバや BIOS、ファームウェアの最新モジュールを以下のダウンロードサイトにて提供しております。
システム安定稼働のため、常に最新モジュールを適用していただくことを推奨します。

<ダウンロードサイト> <http://primeserver.fujitsu.com/primergy/bios/>

以上